

# 人民銀行支店長座談会

田中 修

## はじめに

8月2-3日、人民銀行は支店長座談会を開催し、当面の内外経済金融情勢を分析するとともに、下半期の重点政策を検討・手配した。会議では、周小川行長が人民銀行の政策の実際と結びつけて、当面の経済金融情勢と高度に注意を払う必要のある重大問題について深く分析し、政策の手配を進めた。易綱副行長が会議を主催し、かつ総括講話を行った。

本稿では、会議の概要を紹介する。

## 1. 当面の内外金融情勢

錯綜し複雑な内外情勢の下、人民銀行は党中央・国务院の統一的な手配に基づき、安定成長・サプライサイド構造改革の推進・システミックリスクの防止を軸に、各金融政策をしっかりと行った。

**(1) 穏健な金融政策を引き続き実施し、適時事前調整・微調整を行い、的確性・有効性を増強した。**

預金準備率を0.5ポイント引き下げ、全国範囲で常備貸借ファシリティー（SLF）オペレーションを普及させ、公開市場での毎日のオペレーションが常態化するメカニズムを確立した。公開市場操作・中期貸借ファシリティー（MLF）、担保補充貸付（PSL）等の多様な手段を総合的に運用して、期限の異なる流動性を提供し、銀行システムの流動性の合理的な充足を維持した。

「都市に応じた施策」の原則に基づき、地域別に差別化した住宅ローン政策を整備した。

工業の安定成長・構造調整・収益増加を金融支援する政策措置を制定し、鉄鋼・石炭産業の過剰生産能力解消と困難脱却・グレードアップを支援した。

金融による精確な貧困扶助政策を実施した。

**(2) マクロプルーデンス管理を強化した。**

マクロプルーデンス政策の枠組みを一層整備し、差別化した預金準備率の動態調整メカニズムをマクロプルーデンス評価(MPA)にグレードアップし、マネー・貸出の合理的な伸びを誘導した。

人民元・外貨を一体化した全面的なクロスボーダー融資へのマクロプルーデンス管理を全国に拡大した。

**(3) 金融の改革開放を大いに推進した。**

金利の市場化改革を深く推進した。

人民元レートの形成メカニズムを一層整備し、「レート終値+通貨バスケットのレート変化」による中間価格形成メカニズムを初歩的に確立し、人民元対ドルレートの双方向での弾力性を増強し、通貨バスケットに対するレートを基本的に安定させた。

人民元の国際化を着実に推進し、人民元がグローバルに受け容れられる程度が顕著に上昇した。

債券市場の刷新・規範的發展を促進し、グリーン金融債券の発行を適切に推進した。

開発性政策金融機関の改革方案実施を推進した。

預金保険制度の実施を秩序立てて推進した。

第13次5ヵ年計画要綱と現代金融システム計画を検討・編成した。

外貨管理改革を引き続き推進し、真実性とルール適合性による管理を強化し、貿易・投資の簡便化を促進し、資本項目兌換化の程度を高めた。

G20 主催国としての指導力を十分発揮し、グローバル経済・金融のガバナンスに深く参加した。

#### (4) 金融の安定擁護に力を入れた。

金融リスクのモニタリング・分析を強化し、各種リスクの隠れた弊害に積極的に対応した。

金融監督管理の協調を強化し、システムミック金融リスクを発生させない最低ラインを固守した。

#### (5) 金融サービス・管理水準をさらに高めた。

金融法制・統計研究・支払清算・マネー発行・国庫経理・信用徴集管理・反マネーロンダリング・金融の消費権益保護等の政策を着実に推進した。

#### (6) 党を全面的に厳しく統治するという要求を真剣に実施した。

## 2. 下半期の重点政策

下半期のマクロコントロールと改革・発展・安定の各政策・任務は、依然として十分繁雑で荷が重い。

人民銀行の系統組織は、経済金融情勢に対する党中央の科学的判断と今後の政策手配に、思想をさらに統一し、イノベーション・協調・グリーン・開放・共に享受という発展理念を貫徹し、安定の中で前進を求めるという政策の総基調を堅持し、経済発展の新常態に主動的に適応しなければならない。穩健な金融政策を引き続き実施し、適度な柔軟性を維持し、適時事前調整・微調整を行い、政策の的確性・有効性を増進し、多様な金融政策手段を総合的に運用して、流動性水準の合理的な充足を維持し、マネー・貸出と社会資金調達規模の合理的な伸びを実現しなければならない。

資金調達構造と貸出構造を改善・最適化し、社会の資金調達コストを引き下げる。

重点分野・脆弱部分と民間投資に対する支援を増やし、金融による精確な貧困扶助政策を推進する。

金融体制改革を引き続き深化させ、金融の運営効率と実体経済に対するサービス能力を増強する。

金利の市場化改革を一層推進する。

人民元レート形成メカニズムを整備し、合理的均衡水準での人民元レートの基本的安定を維持する。

金融リスクの隠れた弊害を有効に防止・解消し、システミックな金融リスクを発生させない最低ラインを固守する。

金融市場のインフラ建設を着実に推進し、金融サービス・管理水準を全面的に高める。

(8月7日記)